

2024/05/24(金) 13:19

菊川がさー
正解講

FAX番号: 06-6777-6727

P. 001

りか先生に第一子、第二子とご指導をいたしました。

数年前、第一子の受験のため、体験授業を受けた時のことです。

瞬時に弱点を見抜かれ、「大丈夫です。」と声をかけていたに“き、すぐに教室に通うことを決めた日を今でも鮮明に覚えています。

第一子は無事に合格をいたた“き、第二子も迷わず年中から先生にご指導いたたくことを決めました。

教室に通っていて一番感じたのは先生との距離感が近いことです。

第一子、二子ともにマイペースという共通点はあります。それぞれ得意・不得意は違いました。第一子はのんびり屋さんで理解するのに時間がかかる、でも出来るまで何度もご指導くださいました。第二子は落ちつきがなく授業についていくのがいつもバ”配していました。年長になると幼稚園の行事が忙しくなり疲れて教室に行くことを嫌がることがありました。いざ教室に行くと何事もなく授業を受けており、

帰りにスキップをしながら教わったことを話して、また行きたいとうれしそうにしている姿を見て、先生はすごいなと思いました。

直前期には嫌がることなくプリントに向かう姿勢に何事もあきらめずに取り組むことができるようになれたと成長を感じました。私も先生に宿題のわからないところやうまく進まないことをその都度質問すると具体的にわかりやすく教えてくださり、大変勉強になりました。

受験が近づくにつれ、模試の成績や出来ないことが見つかると子供ではなく私自身が不安になたり焦ってしまいました。

先生は私よりも子供のことを信じて受験当日、試験会場に送り出してくださり、親子共々、平常心で会場に向かうことができとても心強かったです。

小学校受験は決して楽ではありません。しかしそれ以上に生活習慣や子供との関わり方など親子で学び、そして絆が深まることを気がします。幼児期の見過ごしてしまった小さな成長も見逃すことなく、日々を過ごすことができたと思います。

りか先生の下で、この時期にこの経験ができたことは私たちの今後の大きな財産となりました。

りか先生をはじめ先生方に大変お世話になりました。
ありがとうございました。